

治験及び受託研究審査委員会議事録

1. 日 時 平成25年7月18日（木）14時30分～14時40分

2. 場 所 特別会議室

3. 出席者 高田副院長、高橋診療部長、三ツ井研究検査科長、漆田薬剤科長、太田代看護部長、
宮前事務部長、長谷田企画課長、清水弘前大学名誉教授（外部）、
神浪岡養護学校長（外部）
オブザーバー 松本業務班長
欠席者 塩谷臨床研究部長

4. 議 事

1. E0302 の筋萎縮性側索硬化症に対する臨床第Ⅱ／Ⅲ相試験（761 試験）

治験実施計画書 別紙1 変更（2013.4.1 作成→2013.6.3 作成）

治験実施計画書 別紙2 変更（2013.4.1 作成→2013.6.3 作成）

安全性情報（2013.6.7～2013.6.20）

別紙1 人事異動により治験実施計画書変更

別紙2 人事異動、実施体制の変更により治験実施計画書変更 について説明

今回、国内で1例、外国（中国）1例2件の副作用症例が報告された。

治験の実施及び継続に影響を及ぼすものではない。

当院の761試験は終了しているため安全性情報を情報提供した。

2. E0302 の筋萎縮性側索硬化症に対する長期投与試験（762 試験）

治験実施計画書 別紙1 変更（2013.4.1 作成→2013.6.3 作成）

治験実施計画書 別紙2 変更（2013.4.1 作成→2013.6.3 作成）

安全性情報（2013.6.7～2013.6.20）

別紙1 人事異動により治験実施計画書変更

別紙2 人事異動、実施体制の変更により治験実施計画書変更 について説明

今回、国内で1例、外国（中国）1例2件の副作用症例が報告された。

治験の実施及び継続に影響を及ぼすものではない。

○ 継続について全員一致で承認

（質問） 中国での症例の因果関係はあるのか。

薬剤はビタミンB12で世界各国で使用されている。

否定はできないので不明と判断している。

中国での副作用症例が増えているように思うがどうか。

中国では治験がやりやすいため増えているようである。

このため症例数も増えているのではないか。

3. 次回開催日

次回開催予定日は、9月19日（木）でよろしいか。 →了承

以上